

Excel VBA Standard Contents

本書について	010
学習環境について	011
VBAエキスパートの試験概要	013

序章 マクロを作れるようになるには

1 技術を使うために必要な考え方	2
抽象化	2
細分化	3
簡略化	5

1 プロシージャ

1-1 他のプロシージャを呼び出す	8
モジュールレベル変数	9
1-2 Function プロシージャ	11
1-3 引数を渡す	15
参照渡しと値渡し	17
1-4 引数を使わないで値を共有する	21

2 変数

2-1 配列	24
配列を宣言する	25
配列を受け取る	27
2-2 動的配列	29
Preserve キーワード	30
2-3 オブジェクト変数	32
オブジェクト変数を宣言する	32
オブジェクト変数にオブジェクトを格納する	33
2-4 変数の演算	35
カウントする	35
合計する	37
2-5 文字列を結合する	39

3 ステートメント

3-1 Exit ステートメント	42
Exit Sub ステートメント / Exit Function ステートメント	43
Exit For ステートメント	43
Exit Do ステートメント	44
3-2 Select Case ステートメント	45

3-3	Do...Loopステートメント	48
3-4	For Each...Nextステートメント	51
	コレクションを操作する	51
	セル範囲を操作する	52
	配列を操作する	54
3-5	Ifステートメント	56
	複数条件による条件分岐	56

4 ファイルの操作

4-1	ブックを開く	68
	フォルダー内の複数のブックを開く	69
4-2	ブックを保存する	73
4-3	ファイルをコピーする	77
4-4	フォルダーを操作する	79

5 ワークシート関数

5-1	WorksheetFunctionの使い方	82
5-2	いろいろな関数	84
	SUM関数	84

COUNTIF関数／SUMIF関数	84
LARGE関数／SMALL関数	86
VLOOKUP関数	87
MATCH関数 + INDEX関数	87
EOMONTH関数	89

6 セルの検索とオートフィルターの操作

6-1	セルの検索	92
	Findメソッド	92
	見つからなかったとき	94
6-2	検索結果の操作	96
	見つかったセルを含む行を削除する	96
	見つかったセルを基点に別のセルを操作する	97
	見つかったセルを含むセル範囲をコピーする	99
6-3	オートフィルターの操作	103
	オートフィルターで特定のセルを探す	103
	オートフィルターで絞り込む	104
	絞り込んだ結果をコピーする	106
	絞り込んだ結果をカウントする	108
	絞り込んだ結果の列を編集する	109

7 データの並べ替え

7-1	Excel 2007 以降の並べ替え	114
	難くなった並べ替え	114
	並べ替えの条件を指定する	115
	並べ替えの挙動を指定して実行する	119
7-2	Excel 2003 までの並べ替え	121
	セルの Sort メソッド	121
	漢字を並べ替えるときの注意	122
	ふりがなの操作	124

8 テーブルの操作

8-1	テーブルを特定する	128
	テーブルのセルから特定する	128
	テーブルが存在するシートから特定する	129
	Range とテーブルの名前で特定する	131
8-2	テーブルの部位を特定する	133
	見出し (タイトル) 行を含むテーブル全体	133
	見出し (タイトル) 行を含まないテーブルのデータ全体	134
	見出し (タイトル) 行	135
	列	136
	行	138

8-3	構造化参照を使って特定する	140
	見出し (タイトル) 行を含むテーブル全体	141
	見出し (タイトル) 行を含まないテーブルのデータ全体	142
	列	142
	行	143
8-4	特定のデータを操作する	144
	テーブル内のデータを探す	144
	見出し行ごとコピーする	144
	見出し行を含まないデータだけをコピーする	146
	Range と構造化参照を使ってコピーする	147
	特定の列だけコピーする	147
	特定の列だけ書式を設定する	148
8-5	行を削除する	149
	テーブルの行全体を削除する	149
	Range と構造化参照を使って削除する	151
8-6	列を挿入する	152
	テーブルに列を挿入する	152
	Range と構造化参照を使って列を挿入する	154

9 エラー対策

9-1	エラーの種類	158
	記述エラー	158
	論理エラー	159
9-2	エラーへの対応	163
	エラーが発生したら別の処理にジャンプする	163
	どんなエラーが発生したか調べる	165
	発生したエラーを無視する	168
	エラー対策のポイント	170
9-3	データのクレンジング	171
	不正なデータを修正する	171
	半角文字列と全角文字列	171
	不要な文字を除去する	173
	日付の操作	175

10 デバッグ

10-1	デバッグとは	182
	文法エラーと論理エラー	182
10-2	イミディエイトウィンドウ	185
	イミディエイトウィンドウへの出力	189

10-3	マクロを一時停止する	191
	ブレークポイント	191
	Stopステートメント	193
10-4	ステップ実行	195
10-5	デバッグでよく使う関数	196
	IsNumeric関数	197
	索引	199